

i-Construction 技術講習会の開催案内

平成 28 年度に i - Construction を土工事に導入され、平成 29 年度には舗装工事に導入が拡げられ、ICT 舗装として直轄工事で発注されている。本講習会では、i-Construction 全般と ICT 舗装工の施工技術全般と TLS(地上型レーザースキャナ)の測量と出来形管理について教習する。

■開催概要

開催月日	令和 7 年 1 月 18 日 火曜日
開催場所	国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所 〒736-0082 広島市安芸区船越南 2 丁目 8-1
講習時間	10 時 15 分～16 時 30 分（講習会場の入場開始 10:00～）
募集人数	30 人(定員になり次第締切)

■この講習会は、国土交通省中国地方整備局中国技術事務所と一般社団法人日本道路建設業協会の共催です。

■講習内容と時間割

1. 挨拶

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所 所長	前田 文雄	10:15～10:20
一般社団法人日本道路建設業協会 副会長兼専務理事	森戸 義貴	10:20～10:25

2. 中国地方整備局の i-Construction の取組【座学】

国土交通省 中国地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官	岸本 孝文	10:25～10:55
--------------------------------------	-------	-------------

3. 舗装の ICT 施工技術【座学】

一般社団法人 日本道路建設業協会 技術委員会 委員	佐藤 正憲	10:55～11:25
---------------------------	-------	-------------

—休憩— 11:25～11:30

4. 地上型レーザースキャナ(TLS)を使った測量と出来形管理（日本測量機器工業会）

- ① 「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編」等の説明【座学】 11:30～12:00

—休憩・昼食— 12:00～13:00

- ② ICT 活用工事(舗装工) 5 つのプロセスとソフトウェアの説明【座学】 13:00～13:35

- ③ TLS の精度確認試験(鉛直精度、平面精度)【実習】 13:35～13:50

- ④ TLS による出来形計測【実習】 13:50～14:50

—休憩— 14:50～15:00

- ⑤ レジストレーション、TLS の精度確認結果の解説【座学】 15:00～15:15

- ⑥ 3 次元設計データの作成、3 次元点群データの処理、
3 次元出来形の施工管理と 3 次元データの納品【座学】 15:15～16:05

- ⑦ i-Con FAQ 解説 【座学】 16:05～16:30

5. 閉会・アンケート回収 16:30～

※講習時間に多少の変更がある場合もあります。

■留意事項

- ① 10時00分から入場可能とします。10時10分から事務局が事前説明をします。
- ② 雨天決行です。
- ③ 作業服あるいは平服の着用と運動靴か革靴を原則とします。
- ④ 筆記用具を持参して下さい。
- ⑤ 昼食は各自でお願いします。
- ⑥ 参加費は無料です。交通費は自己負担でお願いします。
- ⑦ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

■その他

この講習会はCPDSプログラムに認定されています（5ユニット予定）。

CPDSの学習履歴申請は事務局が行います。必要な方は申込用紙にCPDS番号を記載して下さい。

講習当日はCPDS技術者証等を持参して下さい。

■申し込み方法

次頁の参加申込み用紙に記入のうえ、（一社）日本道路建設業協会中国支部事務局に送付願います。

■問合せ先

○講習内容について

（一社）日本道路建設業協会 i-Pavement 推進本部 事務局 中原、加藤
TEL : 03-3537-3056 nakahara@dohkenkyo.or.jp katou@dohkenkyo.or.jp

○申し込み方法

次頁の参加申込み用紙に記入の上、事務局にFAXで送付願います。

申込期限 令和7年1月13日木曜日

送付先 （一社）日本道路建設業協会 中国支部 事務局 吾郷
TEL 082-942-4396 FAX 082-942-4397

FAX:082-942-4397

申込先 一般社団法人 日本道路建設業協会 中国支部

i-Construction 技術講習会 参加申込み用紙

会社名 :

会社所在地 :

担当課 _____ 担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

No.	受講者氏名	所属	連絡先(TEL)	CPDS 番号
1				
2				